

# 災害に備える

●お問い合わせ／市危機管理課危機管理係 ☎26-5701

## 津波災害

国が設置した「日本海における大規模地震に関する調査検討会」で検討された「津波断層モデル」が8月26日に公表されました。

これは、津波防災地域づくりに関する法律に基づき、日本海側における統一的なものとして設定されたものです。

「津波断層モデル」とは、想定される地震の発生場所とその地震を起こす断層の大きさや振動の大きさなどを示したものです。

### ◎津波想定の内容

今回の検討では、60の海底断層について253ケースの津波高の計算を行いました。

これによると本市のケースは、30センチの津波の到達時間の最小値は1分間、最大津波高（全海岸線）は11.9メートルと示されました。ただし、この到達時間と最大津波高は別々のデータであり、1分間で

11.9メートルの津波が到達するということではありません。

今後は、山形県による津波浸水想定において、どこに、どのくらいの時間で、どのくらいの高さの津波が到達するかが示される予定です。

### ◎津波ハザードマップの見直し

国の津波想定津波断層モデルをもとに、次のように津波ハザードマップの見直しを進めていきます。

●山形県においては、本年度中に検討委員会を設置し、平成27年度中に本市の津波ハザードマップのもとになる津波浸水想定を設定

●県の津波浸水想定をもとに、浸水が予測される地区（コミュニティ振興会単位）との検討会を開催し、避難方向や避難場所および避難所の検討を実施

●「酒田市津波ハザードマップ」を作成し、市内全世帯に配布（予定）

### ◎津波（地震）が起きたら

今回の国の津波想定を発表を受けて、本市では避難方法や避難所の見直しを、津波ハザードマップの作成と並行して進めていきます。

津波はいつ発生するかわかりません。市民の皆さんは、津波に対して次のように避難行動を取ってください。

- 緊急地震速報があったときは、津波に警戒する。同時にラジオやテレビなどで災害情報を確認する
- 地震が発生したら津波警報を待たずにすぐに避難する
- これまでの津波ハザードマップで安全とされていた場所に住んでいる場合でも、より高いところへ避難する
- 日頃から、市内のどの場所においても避難できるように、津波ハザードマップを確認しておく

### 津波警報のサイレン(防災行政無線)の例

大津波警報  ×3回

「大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。」

津波警報  ×2回

「津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。」



## 土砂災害

土砂災害は、地表の土砂や岩が崩れ落ちるなど、大雨・豪雨時に起きやすい災害です。

予想が非常に難しく、繰り返し発生するなど、大きな被害を及ぼすこともあります。

### 市内の土砂災害危険箇所数

市内では土砂災害を警戒すべき区域として、368か所が指定されています。(平成26年9月現在)

○がけ崩れ危険箇所 165か所

○土石流危険箇所 169か所

○地すべり危険箇所 34か所

◆危険箇所は市ホームページ

<http://www.city.sakata.lg.jp/ou>

[/kikaku/kikanari/kikanari/pdo](http://kikaku/kikanari/kikanari/pdo)

916180917.htmlのほか、市危機

管理課および各総合支所、庄内総

合支庁建設部河川砂防課で確認す

ることができます。

### 土砂災害の種類と前兆現象

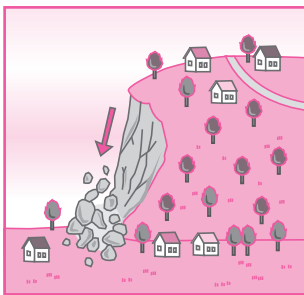
土砂災害には、「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の3つの種類があります。これらが発生するときには多くの場合、下記のような前兆現象が現れます。危険を感じた

ら直ちに避難してください。

本市では、災害に備えて気象情報の確認や危険箇所の巡視を行い、異常を確認した場合は必要な情報を市

民の皆さんに、防災行政無線、市広報車、消防団、緊急速報メール、市ホームページ、酒田エフエム放送ラジオなどで情報提供します。

### がけ崩れ



#### 特徴

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは、突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く死者の割合も高くなっています。

#### 前兆

- がけに複数の割れ目が見える
- がけから水が湧き出しているのが見える
- がけから小石が落ちてくる

### 土石流



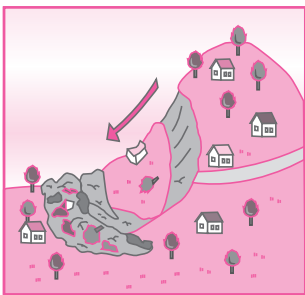
#### 特徴

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されるものをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

#### 前兆

- 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- 雨が続いていても川の水位が下がってくる
- 山鳴りが聞こえる

### 地すべり



#### 特徴

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいいため、甚大な被害を及ぼします。

#### 前兆

- 沢や井戸水が濁る
- 山の斜面に地割れができる
- 山の斜面から水が湧き出している

●防災に関する情報をFacebookでもお知らせしています

リアルタイム酒田

検索

## 火山災害

鳥海山は、山形県と秋田県との県境に位置する活火山であり、将来噴火する可能性があります。

◆登山の際は、防災用品を準備しましょう。特に噴火時の避難では被害の軽減に、ヘルメット、マスク、ゴーグルなどが有効とされています。現在、鳥海山噴火に関する兆候は報告されていません。

◆なお山形気象台ホームページ [http://www.jma-net.go.jp/yamagata/ji\\_kazan/jikazan\\_top.html](http://www.jma-net.go.jp/yamagata/ji_kazan/jikazan_top.html)で最新の情報を確認することができます。

